5　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
①　入札保証金　見積もる入札金額(税込み)の100分の５以上の入札保証金を納付すること。ただし、銀行、契約権限者が確実と認める金融機関の保証をもって入札保証金の納付に代えることができる。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。なお、落札者の納付に係る入札保証金は、その者が契約を結ばないときは本学に帰属する。
②　契約保証金　契約金額の100分の30以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。ただし、保険会社との間に契約権限者を被保険者とする履行保証保険契約（契約金額の100分の30以上）を締結し、その証書を提出する場合又は保険会社と工事履行保証契約（契約金額の100分の30以上）を締結し、その証書を提出する場合は契約保証金の納付を免除する。
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　落札者の決定方法　上記３⑴①に定めるところに従い、評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値の最も高い者を落札者とすることがある。
⑸　本工事に係る技術提案書等の提出にあたって、ＶＥ提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、ＶＥ提案が適正と認められなかった場合においては、標準案により入札に参加できる。また、標準案に基づき施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載すること。(詳細は入札説明書)
⑹　配置予定技術者の確認　落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。
⑺　契約書の作成の要否　要。
⑻　施工体制の審査のため、ヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求めることがある。
⑼　「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び「工事全般の施工計画」の採否は競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。
⑽　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。
⑾　一般競争参加資格を有していない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格を有していない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⑿　手続における交渉の有無　無
⒀　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。
⒁　詳細は入札説明書による。
6　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Nishio Shojiro, President, Osaka University
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Mechanical equipment work for Osaka University hospital facilities, Osaka University
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 5 : 00 P.M. 10, May, 2021
⑸　Time-limit for the submission of tenders : 12 : 00 A.M. 24, Jun, 2021 (tenders submitted by mail : 12 : 00 A.M. 24, Jun, 2021)
⑹　Contact point for tender documentation : Facilities Planning Division, Osaka University, 1―1 Yamadaoka Suita-shi, Osaka, Japan 565―0871 TEL 06―6879―7116

資　　格

競争参加者の資格に関する公示

令和３年度　１号清水立体尾羽第２高架橋鋼上部工事、令和３年度　１号清水立体尾羽第３高架橋鋼上部工事、令和３年度　中部縦貫下切高架橋鋼上部工事に係る特定建設工事共同企業体としての競争参加者の資格（以下「特定建設工事共同企業体としての資格」という。）を得ようとする者の申請方法等について、次のとおり公示します。

令和３年４月15日
中部地方整備局長　堀田　　治

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　23
1　工事名
①　令和３年度　１号清水立体尾羽第２高架橋鋼上部工事（電子入札対象案件）(電子契約対象案件)
②　令和３年度　１号清水立体尾羽第３高架橋鋼上部工事（電子入札対象案件）(電子契約対象案件)
③　令和３年度　中部縦貫下切高架橋鋼上部工事（電子入札対象案件）(電子契約対象案件)
2　工事場所
①　静岡県静岡市清水区尾羽
②　静岡県静岡市清水区尾羽～庵原町
③　岐阜県高山市中切町
3　工事内容
①　工事延長　Ｌ＝300m、鋼４径間連続箱桁橋（橋長　Ｌ＝233.0m）、鋼材　約2,048ｔ、工場製作工　１式、鋼橋架設工　１式
②　工事延長　Ｌ＝440m、鋼７径間連続箱桁橋（橋長　Ｌ＝374.5m）、鋼材　約1,460ｔ、工場製作工　１式、鋼橋架設工　１式
③　工事延長　Ｌ＝330m、鋼５径間連続箱桁橋（橋長　Ｌ＝319.5m）、鋼材　約1,320ｔ、工場製作工　１式、鋼橋架設工　１式
4　全体工期
①　契約締結日の翌日から令和６年２月22日まで
②　契約締結日の翌日から令和５年11月30日まで
③　契約締結日の翌日から令和５年９月29日まで（但し、①～③令和３年10月18日までに工事の始期を設定すること。）
工事を施工しない日　設計図書のとおり
工事を施工しない時間帯　設計図書のとおり
本工事は、受注者が全体工期内で工事の始期及び終期を任意に設定することができるフレックス工期を採用した工事である。
工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。
5　申請の時期　令和３年４月16日から令和３年５月11日まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)なお、やむを得ない場合は、令和３年５月12日以降においても、随時、申請を受け付けるが、最終期限は令和３年７月13日とする。
6　申請の方法
⑴　申請書の入手方法　「競争参加資格審査申請書（特定建設工事)」(以下「申請書」という。)は、令和３年４月15日から令和３年７月13日まで「電子入札システム」により交付する。但し、やむを得ない事情で「電子入札システム」による交付を受けることができない場合は、〒460―8514 愛知県名古屋市中区三の丸２丁目５番１号名古屋合同庁舎第２号館
中部地方整備局総務部契約課調査係（電話052―953―8138）において交付する。
⑵　申請書の提出方法　特定建設工事共同企業体としての資格を申請する場合は、１に示す工事ごとに申請すること。申請書の押印は不要とする。申請者は、申請書に次に掲げる書類を添付し、「郵送（書留郵便に限る。)若しくは託送（書留郵便と同等のものとする。)(以下「郵送等」という。)」又は電子メールにより申請すること。また、「電子入札システム」による申請は認めない。